

戦略産業雇用創造プロジェクト・北海道事業構想の概要

～ 官民一体で拓く北海道の強みを活かした「食」「ものづくり」とこれからの「健康長寿」さらなる雇用創造へ ～

戦略産業雇用創造
プロジェクト
北海道



1 事業の目的

本道の雇用情勢が全国と比較し依然として厳しい状況の中で、本道の特性や優位性を活かし自立型経済産業構造への転換とともに、本道経済の活性化に向けた戦略的分野における産業振興と一体となった雇用政策により、雇用の受け皿づくりを進め、安定的かつ良質な雇用の創造を図る。（事業期間：H28～30年度）

2 背景・現状

雇用の動向：有効求人倍率及び完全失業率は改善傾向
産業・経済の動向：製造業比率が低く、第3次産業では公共部門の比率が高く従来型の公的需要に依存
地域の雇用政策・産業政策の方向性：雇用創出効果が高い製造業の集積と振興による良質で安定的な雇用の創造

3 事業構想の内容

戦略産業分野		指定業種
自動車・食関連を主体としたものづくり産業分野	経済波及効果が高い製造業の集積と振興	輸送用機械器具製造業、生産用機械器具製造業
食関連産業分野	豊富な農水産資源とブランド力を有し全道各地に資源や事業所が存在する製造業の振興	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業
健康長寿産業分野	今後の成長が期待される製造業の集積と振興	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、化学工業、業務用機械器具製造業

+ 関連業種

※H28～30 事業総額（採択額）約36億円（うち国補助想定額約25億円） / H29年度道事業費約10億円（道当初予算約9億円）

ものづくり分野 ～ 立地加速化、技術力の底上げ、中京圏・東北への参入促進

- ①ものづくり産業企業誘致推進事業
- ②業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業
- ③参入促進支援事業
- ④自動車関連分野販路拡大事業
- ⑤食関連機械分野販路拡大事業
- ⑥ものづくり産業販路拡大事業

食関連分野 ～ 輸出拡大、高付加価値化加速

- ①食品製造業のマーケティング力強化事業
- ②海外アンテナショップ活用による道産食品販路拡大事業
- ③道産スイーツ海外ブランド強化事業
- ④新規市場食需要開拓推進事業
- ⑤道産食品販路拡大推進事業
- ⑥道産食品・食材ブランド戦略事業
- ⑦ロシア極東地域ビジネス展開支援事業
- ⑧食品製造業の人材育成事業

健康長寿分野 ～ 誘致推進、参入促進、機能性食品開発促進

- ①健康・医療産業立地促進事業
- ②「健康・医療」関連分野参入促進支援事業
- ③機能性食品・素材バリューチェーン強化パッケージ事業

連携

共通分野

- ◆誘致推進、従業員の人材育成
 - ①地域立地展開事業
 - ②中核的人材育成促進事業
- ◆学卒未就職者・若年層早期離職者の対策強化、地域の人材確保強化
 - ①若年者安定就業促進事業
 - ②中高年求職者安定就業促進事業
- ◆道内製造業者のプロジェクトへの参画・雇用創造強化
 - 地域マネジメント推進事業
- ◆奨励金上乘せ特例支給（設備投資+雇用増）
 - ハローワーク・協議会
- ◆利子補給制度（設備投資+雇用）
 - 指定金融機関・協議会

雇用創出

2,700人
(3年間)

4. 事業の実施体制 ～ 北海道産業雇用創造協議会（北海道雇用創出推進会議を活用）

- (1) 構成員：北海道知事、北海道経済連合会会長、連合北海道会長、北海道経済産業局長、北海道労働局長、北海道教育長（事務局：道経連・道の協働）
- (2) 運営委員会（会員）：事業を実施する企業、団体、金融機関で構成
- (3) 賛助会員：企業、団体が加入